

☑コスト削減による**利回り改善**

☑最新設備導入による**バリューアップ**

しませんか？

節約

共用部の電気代を

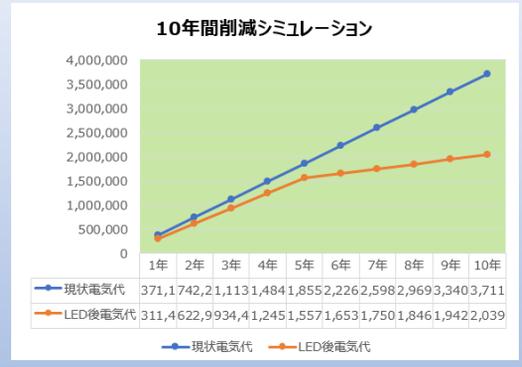


初期費用

0円でLED導入

電気代を大幅削減

※導入事例：大阪マンション（電球59個、部屋数：70戸）



- 現地調査 無料
- リース期間 5年間
- 5年間の 保障付き

電球交換代

照明電気代

リース期間中も削減を出しながら導入可能!

LEDリース代

照明電気代

最大 90%削減!

照明電気代

現在 リース期間中 リース期間終了後

リース期間中 **25%DOWN** → リース終了後 **74%DOWN**

リース期間終了後は無償譲渡となります

Buzz Area バズエリア株式会社

〒107-0061 東京都港区北青山3丁目12-9 青山花茂ビル8F
TEL: 03-4586-0011 HP: <https://buzzarea.hmup.jp/>

「水銀に関する水俣条約」が施行されました。

2021年以降、指定された水銀使用製品の製造・輸出入が禁止になります。
水銀灯、蛍光灯も対象です。

蛍光灯、原則生産禁止へ

LED普及を図る 政府方針

政府は26日、財界関係者らが参加した「官民対話」で、電力消費量の少ない省光タイプLED（LED）照明の利用を促すため、蛍光灯や白熱電球の生産や輸入の規制を強化し、原則としてできなくなる方針を示した。2020年度以降に、全ての照明の供給をLEDにすることを目指す。

（3面に「表層深層」、5面に「関連記事」）

今後、詳細な制度設計について入るが、LEDの価格はまだ高いなど課題もあるため、20年度をめぐりにLED使用の目標値の水

政府は、普及の鍵を握りそうだが、30日からハリで開かれる国連気候変動枠組条約第21回締約国会議（COP21）を前に、省エネへの取り組み姿勢を強調した形だ。

目標値は、経済産業省資源エネルギー庁に有識者会合などを設置して議論を進める。蛍光灯などの製造や輸入業者などの意見も聞きながら、高い水準の設定を目指す。

資源エネルギー庁は「目標の年に見込まれる技術できりぎり達成できる高い水準を模索する」と説明。16年度にも省エネルギー法の政令改正を実現させたい考えだ。

LEDは照明大手の東芝やパナソニックが、白熱電球や蛍光灯からの生産移行を加速。10年に一般白熱電球の生産からいち早く撤退した東芝は、今年3月に電球形蛍光灯の生産も終了した。

パナソニックも一般白熱電球の生産を12年に終了。同社によると、国内で普及したLEDの比率は、10年の23%から14年は55%に達したという。

「水俣条約」を採択

国連会議 水銀 世界で規制

全会一致 16年発効を目指す

「公約の原とむる水銀汚染源、水銀の製造・輸入、消費使用した後の製造・廃棄」「船舶からの水銀汚染」「船舶からの水銀汚染」「船舶からの水銀汚染」

水俣条約のポイント

- 水俣病を原因とする水銀汚染による健康、環境への影響を防ぐ
- 水銀鉱山からの採掘は条約発効から15年以内に禁止する。発効後の新たな水銀鉱山の開採は認めない
- 輸出は輸入国が事前に書面で同意した場合に限る
- 血圧計や超音波診断機（赤チン）など水銀が使われている製品の製造、輸出入を2020年以降、原則的に禁止する
- 小規模な採掘での使用や積出を削減する
- 新設の石炭火力発電所などに大規模な水銀の排出を防ぐ最新の技術を導入する

水俣条約採択以降の流れ

2000年 採択
2001年 署名
2002年 発効
2017年 採択

水銀の危険性

体内に摂取されると中枢神経・内分泌器・腎臓などの器官に障害、重度になると脳に障害を及ぼし、死亡する場合があります。特に水銀の化合物は触れただけで死に至るほど危険なものもあり、条文にも含まれる熊本県水俣市では、世界的に最も大規模となる水銀中毒での死亡者・患者を記録しました。

水銀灯

水銀含有量にかかわらず、2020年末で製造・輸出入が禁止になります。販売・使用は可能ですが…

蛍光灯

水銀含有量が基準値以下であれば今後も製造・販売・使用可能ですが…

日本国内では、水俣条約よりも基準が厳しい規制がかかります。
大手メーカーでは生産終了が相次いでいます。

T社	2015年3月 電球形蛍光灯の生産を終了 2016年3月 直管蛍光灯18品種、コンパクト蛍光灯36品種の生産を終了 2017年3月 蛍光灯器具・HID器具及び一部の安定器の生産を終了
P社	2015年度中に住宅向け蛍光灯器具の生産を終了 2018年度までに蛍光灯器具生産から完全撤退
N社	2018年3月 蛍光灯器具の生産を終了

HID…高圧水銀ランプ（水銀灯）、メタルハライドランプ、高圧ナトリウムランプの総称

既に蛍光灯・水銀灯の市場は縮小しており、在庫はどんどん減っています。

例：P社が国内向けに出荷する照明器具のうちLEDは約8割を占めています。（2015年時点）

今後、廃棄にもコストがかかるようになる可能性もあります。間際になって失敗しないために、

早めにLED化していただくことをおすすめします。